



にじ

高知医療センター
認定看護師紹介 P2~5

8

わたし、がんばってます【新任医師紹介】 P6~7

高知医療センター イベント情報 P8

AUGUST 2019 Vol.166

高知医療センター
滞在施設

やまもも



7月1日より再開した滞在施設「やまもも」のオープニングセレモニーにて

高知医療センターの理念 — 医療の主人公は患者さん —

当院の



認定 看護師



を紹介します！

当院には、16分野24名の日本看護協会認定看護師と日本精神科看護協会認定看護師が在籍し、それぞれの看護分野を中心に専門知識と技術を用いて、組織横断的に活動を展開しています。毎月の連絡会で認定看護師同士の横の繋がりを密にし、それぞれの分野の活動内容を共有しながら相互に支援しています。

2014年からは専門看護師と共に「認定看護師・専門看護師の看護実践発表会」を開催しています。自分たちの取り組みや活動を院内外の方々に知っていただくことで、医療センターのみならず、高知県の看護ケアの質向上に貢献してきたいと考えています。

認定看護師 の役割

日本看護協会 認定看護師

日本看護協会が定めた専門教育課程を修了し、特定の看護分野において熟練した看護技術と知識を用いて水準の高い看護実践ができると認められた看護師です。日本看護協会は認定看護師の役割を次のように定めています。

- ①実践：特定の看護分野において、個人、家族および集団に対し、熟練した看護技術を用いて水準の高い看護を実践する
- ②指導：特定の看護分野において、看護実践を通して看護者に対し指導を行う
- ③相談：特定の看護分野において、看護者に対しコンサルテーションを行う

日本精神科看護協会が定めた教育課程を修了し、精神科の看護領域においてすぐれた看護技術と知識を用いて質の高い看護を実践することができると認められた看護師です。日本精神科看護協会は認定看護師の役割を次のように定めています。

- ①実践：すぐれた看護実践能力を用いて、質の高い精神科看護を実践すること
- ②相談：精神科看護に関する相談に応じること
- ③指導：精神科看護に関する指導を行うこと
- ④知識の発展：精神科看護に関する知識の発展に貢献すること

日本精神科看護協会 認定看護師

がん化学 療法看護

がん化学療法看護認定看護師の役割には、がん化学療法の安全確保の推進、がん化学療法の支持や患者支援の推

進があります。現在、がん化学療法看護認定看護師は入院フロアと外来に在籍しており、連携を図りながら、病院全体の曝露対策や、安全な抗がん剤の投与管理が行えるようにスタッフ教育や院内外研修などに取り組んでいます。

投与管理や曝露対策に関することなど何かお困りのことがありましたら一緒に考えていきましょう。



新生児 集中ケア

赤ちゃんにやさしいケアを目指して取り組んでいます。日々のケアでは赤ちゃんの成長を支える関わりや睡眠覚醒レベルにあわせてケアを調整するようにしています。赤ちゃんの様子をみながら、どんな気持ちか考えたり、今この赤ちゃんに必要なケアは?と考えたりしています。スタッフのちょっとした日々の相談をうけながら、実践力が上がっていくよう指導を行っています。親子が離れて暮らす状況ですが、赤ちゃんのケアを家族といっしょに行えるよう入院フロア全体で取り組んでいます。



精神科看護

精神科領域での看護の知識技術を習得している精神科認定看護師です。入院フロアを巡回しながら、精神疾患を有する患者さんとご家族の支援や身体疾患を有する患者さんやご家族の心のケアを行っています。また、認知症ケアチームのメンバーとして、精神科医・精神保健福祉士とともに活動し、認知症を有する患者さんが安心して療養ができるようスタッフと協同して支援させていただいているます。

患者さんに関わっている当院スタッフの

メンタルヘルス支援や、職場のメンタルヘルスについての研修も承っています。



脳卒中や加齢などの原因により「食べ物を噛む」「飲み込む」といった食事に関する機能に障害をもった患者さんが、できる限り安全に食べることができるよう援助を行っていま



す。現在はSCU(脳卒中ケアユニット)に所属しており、主に脳卒中急性期の患者さんに関わることが多いですが、摂食・嚥下チームの一員として回診やカンファレンスにも参加しています。チーム回診では医師や言語聴覚士、栄養士などの多職種がそれぞれの専門性を活かしながら嚥下機能評価を行い、食べる物の選択や、食べ方・姿勢の調整、るために必要なりハビリを検討しています。1人でも多くの患者さんの「食べる喜び」を支えることができるよう、これからも活動を続けていきたいと思います。

摂食・嚥下 障害看護

乳がん 看護

乳がん看護認定看護師は、乳がん患者さんやそのご家族が、乳がんに向き合えるように、また納得した治療が受けられるようサポートを行います。サポートの内容は治療選択時の意思決定支援、心理的サポート、術後の下着や補整具のアドバイス、リンパ浮腫予防指導などです。また、乳房再建を選択される患者さんや若年の乳がん患者さんの妊娠性温存における情報提供や意思決定支援など専門性の高いケアも行なっています。遺伝性乳がん卵巢がんの診療においても認定看護師として貢献したいと考えています。

えています。患者さんに寄り添ったケアを大切にしています。



昨年度から地域医療連携室に配属となりました。現在は、SCU/脳外科フロアのアクションプランの目標「脳卒中患者のセルフケア不足に関するリハビリテーションを実施できる」の達成のために、ADLを点数化するFIM(機能的自立度評価表)についてワンポイントスタディを行っています。医師が設定する脳卒中患者の目標とリンクさせ、FIM評価の数値目標も設定します。例えば更衣セルフケア不足であれば、洋服を「かぶる」ができていたら2点、「片袖が通せる」ようになれば3点になるので、



数値目標にします。高次脳機能障害患者にとっては重要な日常生活動作であり、ひとつでも「できるADL」が増える看護をしていくよう指導しています。



慢性心不全 看護

慢性心不全では、治療により症状軽減後も増悪しないよう継続した自己管理が必要とされます。そのため、心不全患者さんが体重・血圧測定や心不全症状の観察ができるよう支援したり、できるだけ心臓への負担の少ない療養生活が送れるよう必要な支援の検討や調整を行っています。また、多職種で心不全カンファレンスを毎週開催し、各職種の専門性を活かしたサポートができるよう連携を図っています。心不全患者さんの生活、意思や生き方を尊重した支援を目指しています。



16分野24名の認定看護師です



救急看護
小笠原 恵子



救急看護
伊藤 敬介



救急看護
大麻 康之



集中ケア
寺岡 美千代



集中ケア
角丸 佳代



皮膚・排泄ケア
片岡 薫



皮膚・排泄ケア
本山 舞



皮膚・排泄ケア
竹崎 陽子



不妊症看護
関 正節



不妊症看護
田渕 良枝



乳がん看護
小笠原 美千代



がん放射線療法看護
前川 真弥



がん性疼痛看護
明神 友紀



がん化学療法看護
日野 麻衣



がん化学療法看護
山崎 愛子



感染管理
山崎 みどり



感染管理
西川 美千代



脳卒中リハビリテーション看護
久保 光恵



新生児集中ケア
山本 晃子



慢性呼吸器疾患看護
筒井 知世



手術看護
大砂 ゆかり



摂食・嚥下障害看護
岡村 かのこ



慢性心不全看護
窪田 美穂

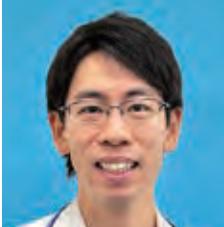


精神科看護
岡村 邦弘



新任医師紹介

わたし、が



おおはら のぶき
児童精神科 大原 伸騎

卒後5年目の大原伸騎と申します。高知出身で、大学のみ県外(奈良県立医科大学)に行っていました。2017年4月に高知大学医学部附属病院精神科に入局し、精神科の中でも特に児童の分野に興味があり、この4月よりこころのサポートセンターで児童精神科医として勤務させていただいています。高知県の児童精神科医療に少しでも多く貢献できるよう精進して参りたいと思いますので、何とぞよろしくお願ひ申し上げます。



くろだえり
消化器外科・一般外科 黒田 繪理

高知県出身、高知大学医学部卒業後、岡山大学病院で初期研修を終え、2019年4月より消化器外科医として高知県に赴任しました。高知県の医療に携われる機会を得られて、とても嬉しく思います。県民の皆さまのために精一杯、尽力できればと思いますので、何とぞよろしくお願ひ申し上げます。



ためふさ こうすけ
小児科 爲房 宏輔

2019年4月より小児科で勤務しております爲房宏輔と申します。

現在医師5年目で小児科医としては3年目になります。前任地は広島県福山市でしたが、人生で初の高知県民となりました。高知県の美味しいご飯とお酒に感動しています。分からぬことが多いですが、周りの先生方に日々ご指導をいただき、業務に励むことができています。一人でも多くの子どもたちの成長に関わることができれば幸いです。何とぞよろしくお願ひいたします。



つじよしのり
小児科 遠慶紀

2019年4月から高知医療センターの小児科で勤務しております遠慶紀と申します。3月まで香川県おりましたが、1年ぶりに高知に帰ってきました。

医師としては5年目でまだ未熟な面が多いのですが、先輩の先生方やコメディカルの皆さんに支えていただきながら一生懸命仕事を行っています。高知県の小児周産期医療に少しでもお役に立てるよう精一杯努力していく所存です。よろしくお願ひいたします。



むらた ひろこ
消化器内科 村田 紘子

高知赤十字病院での初期研修を終えて高知大学第一内科(消化器内科)に入局し、本年5月より高知医療センター消化器内科で勤務しています。

大学病院との違いに戸惑うことが多いですが、豊富な症例を経験できて充実した日々を過ごしています。至らぬ点が多いとは思いますが、消化器疾患診療の一端を担えるよう努めてまいりますのでよろしくお願ひします。



わたなべ あやこ
消化器外科・一般外科 渡邊 彩子

岡山で初期研修を、神戸で後期研修を経て2019年4月より、高知医療センターで勤務しております渡邊 彩子と申します。

消化器外科 下部消化管チームで日々診療に携わっています。新しい環境にも徐々に慣れてきました。微力ですが精一杯頑張りますので、よろしくお願ひ申し上げます。



あかがわ よしき
精神科 赤川 芳樹

本年4月より高知医療センター精神科で勤務をしております、赤川 芳樹と申します。出身は東京ですが、高知へはつい最近移住してきたようなつもりで、気が付けば

10年が経過しており月日の流れの早さに改めて驚いているばかりです。未熟の身ではあります、少しでも患者さんの生きづらさに寄り添い、その力添えとなるよう精一杯励んでいく所存ですので、今後ともどうぞよろしくお願ひいたします。



いしべのりあき
歯科口腔外科 石邊 紀章

日本大学歯学部を卒業後、島根大学附属病院にて初期研修を、松江市立病院・広島市民病院にて後期研修を終了し、現在臨床7年目です。出身は東京ですが人混みが

苦手なため、東京を脱出して縁のある中四国を回っております。高知の風の気持ちよさと、ご飯のおいしさに日々癒されています。高知の医療に貢献できるよう精進いたしますので、ご指導のほど何とぞよろしくお願ひいたします。

んばってます



いよたひろひと
救命救急科 伊與田 比呂人

高知大学を卒業後、高知医療センターと高知大学でのたすき掛けプログラムでの初期研修を終え2018年4月より高知医療センター救命救急科に勤務しております。ドクターヘリやドクターカーによるpre Hospitalの診療からICUにおける集学的な医療まで学ぶことが多く刺激の多い毎日を過ごしております。生まれ育った高知県で少しでもお役に立てるよう日々精進していきますのでご指導ご鞭撻のほどよろしくお願ひいたします。



こんどうまゆ
麻酔科 近藤 真由

2019年4月より高知医療センター麻酔科で勤務しております、近藤真由と申します。大学・初期研修と愛媛県で過ごしておりましたが、この度出身地である高知県で働かせていただくことになりました。久しぶりの土佐弁に囲まれて、日々充実した毎日を過ごしております。麻酔科医としては駆け出しで未熟な点ばかりですが、少しでも皆さまのお力になれるべく日々精進して参りますので、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願ひいたします。



しおたさあや
産科 塩田 さあや

高知県出身、高知大学卒業後、高知大学病院で初期研修を終え、この春から高知医療センター産科で勤務しております。医師になって3年目です。

至らぬ所も多いと思いますが、高知県の周産期医療に少しでも貢献できるよう、日々努力していきたいと思っております。どうぞよろしくお願ひいたします。



はらださとし
産科 原田 賢

4月から高知医療センターの産科で勤務をさせていただいています。その前は香川県、神奈川県での勤務をしており1年振りの四国での勤務になり懐かしい気持ちです。医師・助産師などがチームとなり、妊婦さんの望みに可能な限り寄り添って安全なお産を目指します。知識経験共に足りない事も多くご迷惑をおかけいたしますが、ご指導ご鞭撻のほどをお願い申し上げます。



まつうらたくや
産科 松浦 拓也

2019年7月より高知医療センターの産科で勤務しております松浦拓也と申します。2017年7月から3ヶ月間当院でお世話になりましたが、2年ぶりに再度勤かせていただくこととなりました。卒後5年目で未熟な点も多々あると思いますが、高知の周産期医療に力添えできるよう日々精進したいと思っておりますのでご指導ご鞭撻のほどよろしくお願ひ申し上げます。



月	日	曜	高知医療センター イベント情報							
8月	4 日		令和元年度 高知県周産期症例検討会 (参加費無料・申込不要)							
			内 容	母と子のメンタルヘルスケア	場 所	高知医療センター 2階 くろしおホール				
			時 間	9:00～12:00	対 象	医療関係者				
	お問合せ：高知医療センター 産科 科長 永井 立平 TEL:088(837)3000(代)									
	7 水		第25回 外科グループ手術症例検討会 (参加費無料・申込不要)							
			内 容	症例発表	場 所	高知医療センター 2階 くろしおホール				
			時 間	19:00～20:30	対 象	医療関係者				
	お問合せ：高知医療センター 地域医療連携室 門田 TEL:088(837)3000(代)									
	28 水		高知医療センター看護局集合研修 他施設公開研修 (参加費無料・申込要) ※申込期限：8月23日(金) お申込方法は※をご覧ください							
			内 容	心のケア2 ②不安・抑うつ状態の患者の看護	場 所	高知医療センター 1階 研修室2・3				
			時 間	17:30～19:00	対 象	看護師(20名)				
	講 師 高知医療センター 精神科認定看護師 岡村 邦弘									
9月	31 土		「いのちについて考える」講演会 ひとが産まれると言うこと							
			第1回 たまご時代～妊娠前から出生まで～ (参加費無料・申込不要)							
			内 容	講演1：出生前診断の現場 高知ではどうなっている? 講演2：出生前診断の進歩 あかちゃんのことはどこまでわかる? ～ゲノム情報を手にした時、私たちは いのちの多様性とどう向き合うのか～	場 所	高知医療センター 2階 くろしおホール				
			時 間	14:00～17:00	対 象	興味を持つ人すべて				
			講 師	講演1：高知医療センター 産科 科長 永井 立平 講演2：京都大学医学部附属病院 遺伝子診療部・倫理支援部 特定准教授 山田 崇弘 氏						
	お問合せ：高知医療センター 産科 科長 永井 立平 TEL:088(837)3000(代) 【3回シリーズ】第2回は2020年1月25日(土)、第3回は3月28日(土)に予定しています									
	11 水		高知医療センター看護局集合研修 他施設公開研修 (参加費無料・申込要) ※申込期限：9月6日(金) お申込方法は※をご覧ください							
			内 容	心のケア2 ③怒り、攻撃性の高い患者の看護	場 所	高知医療センター 1階 研修室2・3				
			時 間	17:30～19:00	対 象	看護師(20名)				
	講 師 高知医療センター 精神科認定看護師 岡村 邦弘									
	19 木		高知医療センター看護局集合研修 他施設公開研修 (参加費無料・申込要) ※申込期限：9月9日(月) お申込方法は※をご覧ください							
			内 容	成人BLS/AED研修	場 所	高知医療センター 2階 スキルズラボ室				
			時 間	9:00～12:00	対 象	看護師(3名)				
	講 師 高知医療センター BLSインストラクター									
	25 水		高知医療センター看護局集合研修 他施設公開研修 (参加費無料・申込要) ※申込期限：9月20日(金) お申込方法は※をご覧ください							
			内 容	家族看護1	場 所	高知医療センター 1階 研修室2・3				
			時 間	17:30～19:00	対 象	看護師(10名)				
	講 師 高知医療センター 家族支援専門看護師 松下 由香									
※申込用紙は当院ホームページ 看護師他施設公開研修よりダウンロードできます。必要事項をご記入の上 FAXにてお申し込みください。申込代表者は看護部門の担当者様でお願いいたします FAX:088(837)6766 お問合せ：高知医療センター 看護局 教育担当(有澤・佐野・川田) TEL:088(837)3000(代)										

※時間等、変更になる場合もございますのでご了承ください。みなさまのご参加を心よりお待ちしております。

編 集 後 記

元号が令和に変わり3ヶ月が経過しました。皆さんはどのようにお過ごしでしょうか。
私は、地域医療連携室に配属になり、2回目の夏を迎えます。今年は、梅雨入りが遅く、夏が短くなるのかなあと雨空を見上げることの多い今日この頃です。

高知医療センターの看護局では、今年度で10回目の看護実践発表会を開催します。実践発表会と共に地域の医療機関の他職種の方との交流を図る目的で、地域連携交流会を開催してきました。今年度からは、より地域の皆さまとの顔の見える連携の強化を図る機会を2回に増やし、10月にも開催するよう計画中です。

多くの皆さまに参加いただき、今後も地域の皆さまとの顔の見える関係を構築しながら、地域との連携強化に取り組んでいきたいと思います。
(広報委員 竹内)

令和元年8月1日発行

にじ8月号(第166号)

毎月発行

編集者：広報委員会

発行者：島田 安博

印 刷：株式会社 高陽堂印刷

発行元：

高知県・高知市病院企業団立

高知医療センター

〒781-8555 高知県高知市池2125-1

TEL:088(837)3000(代)

広報誌「にじ」に関するご要望・ご意見をお寄せください。 renkei@khsc.or.jp